

ジュウヤク（十葉）



語源

和名のドクダミの名は、「毒や傷みに効く」から「毒痛み」になったという説や、「毒を矯める（毒をためる＝なおす、矯正する）」から来た説など多数の説がある。ちなみに中国語では魚腥草（ぎょせいそう）、英語ではfish mintといい、ドクダミの臭いを魚の生臭さに例える。

また、重葉とはドクダミを陰干ししておけば重宝することから、十葉とは、十の薬効があるとのことから。ドクダミが十字の花（つまり4枚の白い苞）であるために、「十葉」になったという説もある。

基原

Houttuynia cordata ドクダミ
ドクダミ科 落葉多年草

薬用部分

花期の地上部

産地

日本、中国、韓国

主な成分

フラボノイド：クエルシトリン
脂肪族アルデヒド：デカノイルアセトアルデヒド
ラウリルアルデヒド

主な薬効

利尿作用、強心作用、血管収縮作用、抗菌作用

代表的処方

一般に漢方処方では用いず、民間的に頻用される。単品を煎じたものでは臭いが強いので、他の薬草類をブレンドし健康茶としたものが多い。

【五物解毒散】

ゴモツゲドクサン
湿疹、かゆみに用いる。
（処方内容） 川芎／大黄／金銀花／荊芥／十葉

【魚腥草 桔梗湯】

ギョセイソウキキョウトウ
肺炎で発熱、咳、腐臭のある膿性の痰が出るときに用いる。
（処方内容） 十葉／桔梗

文献報告

【抗肥満】

Water extract of *Houttuynia cordata* Thunb. leaves exerts anti-obesity effects by inhibiting fatty acid and glycerol absorption

J. Nutr. Sci. Vitaminol. 2010, 56, 150-6

【抗アレルギー】

Inhibitory effects of *Houttuynia cordata* water extracts on anaphylactic reaction and mast cell activation

Biol. Pharm. Bull, 2005, 28, 1864-8

【抗菌】

Biological and antibacterial activities of the natural herb *Houttuynia cordata* water extract against the intracellular bacterial pathogen salmonella within the RAW 264.7 macrophage

Biol. Pharm. Bull, 2008, 31, 2012-7

※参考文献：「日本薬局方」「生薬単」「中薬大辞典」「日本薬草全書」「家庭の民間薬・漢方薬」「漢方のくすりの事典」「和漢薬の事典」「牧野和漢薬草大図鑑」

⚠ この資料は業者間取引用の説明資料です。一般消費者の方への販促資料としてはお使いにならないようお願いいたします。



健やかな未来を創る自然の力
福田龍株式会社

（お問い合わせ） 〒530-0047大阪市北区西天満1-5-11
TEL：06-6364-5861 FAX：06-6364-6562
URL：www.fukudaryu.co.jp